

理由

資本家階級は己の利益を確保せんがために、到るところに
討首、賃銀値下、強制的労働を強行しつゝ、ある。此の資本の攻
勢と戦ふ得るものは、労働者階級の組織の力のみである
然るに紡織労働者は僅かに百分の一の組織しかざれぬ
ない。進んで資本の攻勢に逆らふべし。一切の労働条件を
いへば労働者階級の希望する社会の完成に達するには、尚力
の必要であることは言を待たない。

決意

賃銀水準の低い紡織労働者も、産業合理化の結果漸次、階
級意識を持ちつゝ、ある今日、不平と不満を高めて、吾等の陣
営に組織することは割合に容易であり、此際最も急務とする
ところである。故に一先宣傳を開始せしめしむるものがある。
資本の攻勢と産業合理化を所ざ得るものは労働者階級の組
織と團結の力により行動のみである。賃銀水準の依る紡織勞
働者階級が漸次自覚しつゝ、ある今日、一切の努力と精力を集
中し、組織の拡大強化に努むべきである。

実行法

毎年二回四月 九月に宣傳週間を舉行すること

二地域的に各区域を各支部によりて責任を負ひて 宣傳する
こと

- 三、宣傳費用は本部に於いて宣揮すること
- 四、宣傳部員會は連絡を繁くすること
- 五、出張所を各所に設け、出張所には責任者として、所長一名、所員二名以上を置き、一切の責任を負はすこと、出張所には申込の受付、会費の徴収、宣傳をなし、本部並に各地域の支部に報告をなすこと
- 六、其他本部員會一任

五、鐘紡賃銀値下反對に關する件

提案 高槻支部 説明者

理由

吾国紡織産業の王国を以つて自ら任じてゐた、鐘ヶ淵紡績は、賃銀二割一分の値下を發表し、労働者を餓死の淵に投込